

ISO14001 環 境 方 針

1 基本理念

資源やエネルギーの大量消費などを伴う都市化の進展や生活様式の変化は、生活の利便性を高める一方で環境への負荷を増大させ、地域の環境のみならず地球全体の環境そのものに影響を与えています。

今こそ私たちは、自らの日常生活や経済活動のあり方を見つめ直し、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築に向け、県民・事業者・行政が協働して、自主的かつ積極的に環境の保全に取り組む必要があります。

このため、秋田県庁は、事業者、消費者の立場で自ら率先して環境への負荷の低減に取り組む足がかりとして、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得し、職員一人ひとりの実践を通じて、環境への負荷の少ない持続的発展の可能な循環型社会の実現を目指します。

2 基本方針

秋田県庁は、自らが行う事務事業活動が環境に及ぼす影響を継続的に改善していくため次の方針に基づき積極的に行動します。

(1) 総合的な環境保全施策の推進

「自然と人との共生、環境への負荷の少ない循環を基調とした社会の構築、地球環境保全への積極的な取り組み、環境保全に向けての全ての主体の参加」を基本としながら秋田県環境基本計画に掲げる環境保全施策について環境目的・目標を定め、推進に努めます。

(2) 事業活動における積極的な環境配慮の実施

公共事業等の事務事業の実施に当たっての環境配慮方針を基に環境目的・目標を定め環境負荷の低減に努めます。

(3) 秋田県庁環境保全率先実行計画の推進

庁舎等の管理や事務事業において、環境に与える影響を総合的に把握し、環境目的・目標を定め、環境負荷の低減に努めます。また、次の事項については、特に優先的に取り組みます。

電気使用量や燃料使用量の削減等の省エネルギーを推進します。

廃棄物排出量の削減を推進します。

コピー用紙使用量や水使用量の削減等の省資源を徹底します。

事務用品等のグリーン購入を推進します。

(4) 環境関連法規等の遵守

環境に関する法令、条例、協定、その他の合意事項を遵守し、環境汚染の予防に努めます。

以上の取り組みを確実なものとするため、環境マネジメントシステムを導入して取り組みを進めるとともに、定期的な見直しを行い、継続的な改善を図ります。

また、環境方針及び環境目的・目標の達成状況は、庁内外に公表し、誰もがその情報を入手できるようにします。

平成12年8月8日

秋田県知事 寺 田 典 城